

ぶどう通信

第 303 号

令和 8 年 3 月 1 日

3 月に入りました。2 月は雪の日こそありましたが、思ったほど厳しい冬ではなかったように感じます。寒いのが苦手な私は、毎年「2 月なんてなくなればいい」と本気で思うほどですが、3 月に入ってしまえばもう春は目の前。少し寒い日があっても、気持ちはもう春に向かっていきます。

さて、先月の連休に町田で講演をする機会がありました。外来診療後に出発しても余裕があるはず…だったのですが、診療がまさかの 40 分延長。自宅に一度戻る予定にしていたため、急いで帰宅し、すぐにタクシーを呼びました。

着替えているとタクシーが近くにいたらしく「まもなく到着」の通知。慌てて必要なスマホと PC だけバッグに放り込み、玄関へダッシュ。タクシーに乗り込み「小田急線に乗りたくないので新宿駅までお願いします!」と伝えると、運転手さんが一言。「西口かあ…」ご存じの方も多いと思いますが、新宿駅西口は工事中で車が入れないのです。結局、東口で降りることに。「だったら山手線で行ったほうが早かったじゃん」と思いつつ、工事中で迷路のような新宿駅を走り抜け、なんとか小田急線ホームへ。しかし、間に合うのはロマンスカーだけ。急いで切符を買おうとしたら、財布がない。幸いカードが使える券売機があり、なんとか購入。これで講演には間に合う、と一安心。

乗り込んだロマンスカーは箱根行き。しかも完全に宴会列車。ビールとスルメの香りが充満する中、スーツ姿の私は完全にアウエー。町田で降りようとする、周囲の皆さんから「えっ、町田で降りるの?」という痛い視線が。

昼食もとれないまま講演会場にギリギリで到着。主催者の方をヤキモキさせてしまいました。次は、箱根でゆっくりリベンジしたいものです。

雨と傘

新宿は全体的にそうですが、海外から来た学生が通う日本語学校が多い地域です。私の自宅がある高田馬場も本当にさまざまな国の若者が行き交っています。